



## 2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月31日

上場会社名 リケンテクノス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4220 URL <https://www.rikentechnos.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 常盤 和明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 高見 亮一 (TEL) 03-5297-1650  
 四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年11月28日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	49,541	4.8	2,753	1.7	2,770	△0.3	1,432	△10.8
2019年3月期第2四半期	47,252	3.0	2,705	5.9	2,777	5.4	1,606	33.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 2,096百万円( 35.9%) 2019年3月期第2四半期 1,542百万円( △19.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	22.15	21.58
2019年3月期第2四半期	25.04	24.12

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	94,102	56,771	52.4
2019年3月期	95,207	56,478	51.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 49,334百万円 2019年3月期 48,942百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00
2020年3月期	—	8.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	7.3	6,500	12.8	6,500	10.7	3,700	20.9	56.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.10「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2020年3月期2Q	66,113,819株	2019年3月期	66,113,819株
2020年3月期2Q	2,364,028株	2019年3月期	1,144,315株
2020年3月期2Q	64,684,322株	2019年3月期2Q	64,174,969株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さが続いているものの、設備投資や個人消費の緩やかな増加傾向もあり、全体としては緩やかな回復傾向となりました。

海外では、米国経済は個人消費が堅調に推移し、回復が続いております。欧州経済は一部に弱い動きはあるものの緩やかに回復、中国経済は米中貿易摩擦による外需の低迷もあり緩やかな減速が続いております。

産業別には、国内の自動車業界は、新型車発売や消費税増税前の駆け込みもあり販売を増やしました。建材業界は住宅着工件数が減少、家電業界は、白物家電が好調に推移し国内出荷額を伸ばしました。

このような環境の中、当社グループはグローバルな視点で市場別に顧客のニーズをきめ細かく確実に捉え、国内および海外の経営資源を効率的に活用して受注につなげることで業績の向上に努めました。

その結果、売上高は49,541百万円(前年同四半期連結累計期間比(以下「前年同期比」)4.8%増)、営業利益は2,753百万円(前年同期比1.7%増)、経常利益は2,770百万円(前年同期比0.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,432百万円(前年同期比10.8%減)となりました。

なお当連結会計年度から、新たにスタートした中期経営計画の戦略を遂行し、これまで以上に変化のスピードが加速していく市場のニーズを的確にとらえるため、グローバルでのマーケットに対応させた組織に改組いたしました。

この組織の変更に伴い事業セグメントの区分方法を見直し、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の製品別の「コンパウンド」「フィルム」「食品包材」から、市場別の「トランスポーターション」「デイリーライフ&ヘルスケア」「エレクトロニクス」「ビルディング&コンストラクション」に変更しております。当第2四半期連結累計期間のセグメント別の比較および分析は、変更後のセグメント区分に基づいております。

(各報告セグメントの名称、略称、対象とする主要な市場)

- ・トランスポーターション(Transportation)[TR]…自動車、鉄道、船舶市場等
  - ・デイリーライフ&ヘルスケア(Daily Life & Healthcare)[DH]…医療、生活資材、食品包材市場等
  - ・エレクトロニクス(Electronics)[EL]…エネルギー、情報通信、IT機器市場等
  - ・ビルディング&コンストラクション(Building & Construction)[BC]…住宅、ビル、建築資材、土木市場等
- (注)[ ]は、報告セグメントの略称

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### <トランスポーターション>

国内では、自動車市場が堅調に推移し、同市場へのエラストマーコンパウンドの販売が増加し、全体として増収となりました。

海外では、ASEANにおける自動車市場の塩ビコンパウンドの販売は堅調に推移いたしましたが、北米、中国およびインド国の自動車市場においては、市況低迷の影響を受け塩ビおよびエラストマーコンパウンドが低調に推移し、全体では減収となりました。

セグメント利益につきましては、国内、ASEANでの設備投資等に伴うコスト負担増加の影響もあり減益となりました。

その結果、売上高は14,941百万円(前年同期比0.4%増)、セグメント利益は1,398百万円(前年同期比3.7%減)となりました。

#### <デイリーライフ&ヘルスケア>

国内では、生活資材市場のチューブ・ホース用塩ビコンパウンドの販売が堅調に推移し、また食品包材市場では小巻ラップ製品の拡販が進み、全体としては増収となりました。

海外では、ASEANにおける医療市場は堅調に推移している中塩ビコンパウンドの販売は微増となりましたが、ASEANおよび北米における生活資材市場では塩ビコンパウンドの販売が減少し、全体として減収となりました。

セグメント利益につきましては、全体の販売数量減少により減益となりました。

その結果、売上高は11,632百万円(前年同期比0.8%減)、セグメント利益は727百万円(前年同期比17.5%減)となりました。

#### <エレクトロニクス>

国内では、エネルギーおよび情報通信市場でのエラストマーコンパウンドの拡販が進みましたが、光学分野でフィルムの大規模案件の売上が前年を下回り、全体として減収となりました。

海外では、中国における情報通信市場で景気減速により塩ビコンパウンドの販売が減少したものの、ASEANおよび北米におけるエネルギー市場での塩ビコンパウンドの販売が増加し、全体では増収となりました。

セグメント利益につきましては、全体の販売数量増加および生産性の改善により増益となりました。

その結果、売上高は10,769百万円(前年同期比3.4%増)、セグメント利益は331百万円(前年同期比34.1%増)となりました。

#### <ビルディング&コンストラクション>

国内では、非住宅市場におけるインテリアフィルムの新意匠の採用による販売増加、昨年子会社化したデザイン会社の売上への寄与および塩ビコンパウンドのスポット案件の受注継続により増収となりました。

海外では、北米における建築資材市場の塩ビコンパウンド、北米および中国における住宅市場のインテリアフィルムの販売が後半に失速し、全体では減収となりました。

セグメント利益につきましては、国内での高付加価値品の販売数量増加により増益となりました。

その結果、売上高は11,913百万円(前年同期比20.9%増)、セグメント利益は279百万円(前年同期比180.8%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は94,102百万円(前連結会計年度末比1,105百万円減少)となりました。これは主に受取手形及び売掛金が減少したこと等によります。

### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は37,331百万円(前連結会計年度末比1,397百万円減少)となりました。これは主に買掛金及び短期借入金が増加したこと等によります。

### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は56,771百万円(前連結会計年度末比292百万円増加)となりました。これは主に利益剰余金等の株主資本が増加したこと等によります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月7日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,550,326	18,446,739
受取手形及び売掛金	26,020,053	24,334,408
商品及び製品	6,918,874	7,245,062
仕掛品	785,762	766,965
原材料及び貯蔵品	5,222,601	5,232,802
その他	1,408,509	1,228,182
貸倒引当金	△96,701	△89,129
流動資産合計	57,809,424	57,165,031
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,122,379	10,206,837
機械装置及び運搬具（純額）	9,543,445	9,751,306
土地	6,409,088	6,429,288
リース資産（純額）	36,105	29,667
建設仮勘定	699,155	259,916
その他（純額）	702,593	698,422
有形固定資産合計	27,512,767	27,375,438
無形固定資産		
のれん	100,221	10,912
リース資産	7,998	6,417
その他	1,696,276	1,484,701
無形固定資産合計	1,804,497	1,502,031
投資その他の資産		
投資有価証券	5,734,433	5,945,102
長期貸付金	48,255	44,779
退職給付に係る資産	565,739	622,249
繰延税金資産	421,434	413,899
その他	1,315,119	1,038,025
貸倒引当金	△3,770	△3,770
投資その他の資産合計	8,081,213	8,060,286
固定資産合計	37,398,478	36,937,755
資産合計	95,207,902	94,102,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,306,323	17,350,200
短期借入金	8,144,431	7,761,712
1年内返済予定の長期借入金	712,703	630,610
1年内償還予定の社債	800,000	800,000
リース債務	15,572	11,361
未払法人税等	712,389	609,802
賞与引当金	677,135	686,221
役員賞与引当金	103,007	45,877
その他	2,505,573	2,941,817
流動負債合計	31,977,136	30,837,602
固定負債		
長期借入金	4,120,063	3,703,690
リース債務	30,691	26,479
繰延税金負債	944,178	1,048,983
役員退職慰労引当金	141,291	121,578
役員株式給付引当金	158,100	158,641
退職給付に係る負債	959,810	1,033,922
資産除去債務	323,044	325,361
その他	75,117	75,366
固定負債合計	6,752,298	6,494,023
負債合計	38,729,434	37,331,625
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,514,018	8,514,018
資本剰余金	7,371,821	7,371,821
利益剰余金	31,223,798	32,131,000
自己株式	△488,720	△1,094,213
株主資本合計	46,620,918	46,922,627
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,571,083	2,738,024
為替換算調整勘定	44,410	△79,420
退職給付に係る調整累計額	△294,312	△247,128
その他の包括利益累計額合計	2,321,182	2,411,476
非支配株主持分	7,536,367	7,437,057
純資産合計	56,478,468	56,771,161
負債純資産合計	95,207,902	94,102,787

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	47,252,772	49,541,346
売上原価	38,692,717	40,673,579
売上総利益	8,560,055	8,867,766
販売費及び一般管理費	5,854,095	6,114,550
営業利益	2,705,960	2,753,216
営業外収益		
受取利息	17,624	24,858
受取配当金	78,594	84,975
為替差益	47,412	—
その他	45,257	99,643
営業外収益合計	188,889	209,476
営業外費用		
支払利息	102,373	120,998
為替差損	—	34,071
その他	14,587	36,712
営業外費用合計	116,961	191,782
経常利益	2,777,888	2,770,911
特別利益		
固定資産売却益	3,433	1,994
投資有価証券売却益	292,203	56,779
特別利益合計	295,637	58,774
特別損失		
固定資産売却損	—	2,313
固定資産除却損	12,621	8,016
環境対策費	25,587	—
その他	—	1,000
特別損失合計	38,208	11,330
税金等調整前四半期純利益	3,035,317	2,818,355
法人税等	772,740	812,096
四半期純利益	2,262,577	2,006,258
非支配株主に帰属する四半期純利益	655,781	573,369
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,606,796	1,432,888



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	2,262,577	2,006,258
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,993	167,068
為替換算調整勘定	△754,868	△124,075
退職給付に係る調整額	38,560	47,184
その他の包括利益合計	△720,300	90,177
四半期包括利益	1,542,276	2,096,435
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,186,438	1,523,182
非支配株主に係る四半期包括利益	355,838	573,253

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,035,317	2,818,355
減価償却費	1,749,930	1,817,877
のれん償却額	95,788	89,308
賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,114	10,403
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,558	△57,130
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,060	△1,526
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35,458	86,384
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	34,874	540
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	—	△19,712
受取利息及び受取配当金	△96,219	△109,833
支払利息	102,373	120,998
投資有価証券売却損益(△は益)	△292,203	△56,779
有形固定資産売却損益(△は益)	△3,433	318
有形固定資産除却損	12,621	8,016
売上債権の増減額(△は増加)	86,951	1,643,867
たな卸資産の増減額(△は増加)	△598,823	△372,745
仕入債務の増減額(△は減少)	593,459	△926,544
未払消費税等の増減額(△は減少)	69,121	△92,878
その他	168,666	135,982
小計	4,967,149	5,094,902
利息及び配当金の受取額	95,064	110,639
利息の支払額	△97,746	△122,543
法人税等の支払額	△615,385	△897,546
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,349,081	4,185,452
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△18,076	△25,282
定期預金の払戻による収入	127,246	18,077
有形固定資産の取得による支出	△2,343,781	△985,370
有形固定資産の売却による収入	3,507	2,271
無形固定資産の取得による支出	△12,976	△69,899
投資有価証券の取得による支出	△196	△951
投資有価証券の売却による収入	243,866	97,040
貸付金の回収による収入	2,527	2,472
差入保証金の回収による収入	—	148,229
その他	△2,659	109,608
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,000,542	△703,804

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	507,842	△355,039
長期借入金の返済による支出	△204,366	△387,117
リース債務の返済による支出	△10,341	△8,423
自己株式の売却による収入	15,502	19,360
自己株式の取得による支出	△3	△644,521
配当金の支払額	△383,785	△518,597
非支配株主への配当金の支払額	△711,054	△670,021
財務活動によるキャッシュ・フロー	△786,207	△2,564,360
現金及び現金同等物に係る換算差額	△198,840	△28,079
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,363,492	889,208
現金及び現金同等物の期首残高	14,655,955	17,036,114
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,019,447	17,925,323

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## (セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	TR	DH	EL	BC	計				
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	14,888,906	11,731,993	10,410,717	9,853,593	46,885,210	367,561	47,252,772	—	47,252,772
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	15,598	15,598	492,305	507,903	△507,903	—
計	14,888,906	11,731,993	10,410,717	9,869,191	46,900,808	859,867	47,760,676	△507,903	47,252,772
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,452,025	881,773	247,109	99,586	2,680,495	28,714	2,709,209	△3,249	2,705,960

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原材料の仕入・販売等でありま

す。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去△3,249千円であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	TR	DH	EL	BC	計				
売上高									
(1) 外部顧客への 売上高	14,941,108	11,632,740	10,769,180	11,913,359	49,256,387	284,958	49,541,346	—	49,541,346
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	27	—	27	307,922	307,950	△307,950	—
計	14,941,108	11,632,740	10,769,208	11,913,359	49,256,415	592,881	49,849,296	△307,950	49,541,346
セグメント利益又は セグメント損失(△)	1,398,538	727,658	331,356	279,631	2,737,184	1,991	2,739,175	14,040	2,753,216

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原材料の仕入・販売等でありま

す。

2. セグメント利益又はセグメント損失の調整額は、セグメント間取引消去14,040千円であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

### 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度から新たにスタートした中期経営計画の戦略を遂行し、これまで以上に変化のスピードが加速していく市場のニーズを的確にとらえるため、グローバルでのマーケットに対応させた組織に改組いたしました。

この組織の変更に伴い事業セグメントの区分方法を見直し、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の製品別の「コンパウンド」「フィルム」「食品包材」から、市場別の「トランスポートーション」「デイリーライフ&ヘルスケア」「エレクトロニクス」「ビルディング&コンストラクション」に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

各報告セグメントの名称、略称、対象とする主要な市場は次のとおりであります。

- ・トランスポートーション(Transportation)[TR]…自動車、鉄道、船舶市場等
  - ・デイリーライフ&ヘルスケア(Daily Life & Healthcare)[DH]…医療、生活資材、食品包材市場等
  - ・エレクトロニクス(Electronics)[EL]…エネルギー、情報通信、IT機器市場等
  - ・ビルディング&コンストラクション(Building & Construction)[BC]…住宅、ビル、建築資材、土木市場等
- (注)[ ]は、報告セグメントの略称